お詫びと訂正

本誌第67巻第1号（1月号）59ページ以下に掲載いたしました論文【妊娠中の子宮内膜症に伴う重大合併症】に，下記の通り記載に誤りがございましたので，ここにお詫び申し上げ，以下の通り訂正させていただきます。

【正誤表】

	【誤】	【正】
p.59　要旨上から2行目	子宮内膜症合併妊娠が	さらに最近，子宮内膜症合併妊娠が
p.59　要旨上から3行目	早産，前置胎盤，低出生体重，帝王切開などのリスクが，子宮内膜症合併妊娠で増す	まず，早産，前置胎盤，低出生体重，帝王切開などのリスクが，子宮内膜症合併妊娠で増加する
p.60　表1タイトル	当科でにおける	当科における
p.61　左段上から5行目	しかし，妊娠中における	「しかし，」を削除
p.63　左段上から5行目～7行目	周産期予後が非常に悪いことを理解し，早期の判断が求められる急性疾患である	SHiPの周産期予後は非常に悪く，早期の判断が求められる

『産婦人科の実際』編集室

2026/09/18 12:56:39